

サギの仲間 (1)

サギの仲間は阿賀野川でもっともよく見かける鳥で、首をZ字にたたんで飛ぶのが特徴です。特に泰平橋付近の中州には日本で有数のコロニー（集団営巣地）があり、3月から8月まで4000羽にもものぼるサギが生活しています。川や近くの田んぼで魚やカエル、昆虫などのエサをとっている様子もよく見られます。

白サギの仲間

阿賀野川には首と足が長くて身体の色が白いサギが4種類います。大きくて1年中いるダイサギ、チュウサギ、コサギと春から夏にいるアマサギです。

分類：コウノトリ目 サギ科

【ダイサギ】

灰色のアオサギと並んで日本で一番大きなサギの仲間です。大きな魚をつかまえて、ひと飲みになります。

【チュウサギ】※国・準絶滅危惧 県・準絶滅危惧

ダイサギより小さくコサギより大きい白いサギです。一時、数が減って心配されましたが、最近また数が増えてきたようです。

【コサギ】

足先だけが黄色く、アマサギと同じくらいの白いサギです。小魚やカエルをよく食べます。

【アマサギ】

春から夏にだけ阿賀野川にやってくるオレンジ色の頭、顔、胸、背を持つサギです。虫やカエルをよく食べます。

ダイサギ

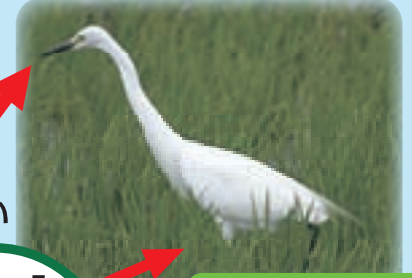


夏に飾り羽が出る

やく約90cm

くちばしから尾までの長さ

チュウサギ



夏は黒く、冬は黄色い



足先が黒い

やく約70cm

くちばしから尾までの長さ

コサギ



夏に飾り羽が出る



足先が黄色い

やく約60cm

くちばしから尾までの長さ

やく約50cm

くちばしから尾までの長さ

よく見られる場所



サギの仲間 (2)

灰色のサギの仲間

阿賀野川には首と足が長くて身体の色が灰色のサギが3種類います。大きくて1年中いるアオサギ、ゴイサギ、春から夏にいるササゴイです。

分類：コウノトリ目 サギ科

【アオサギ】

身長 90cm 以上、羽を広げると 160cm 以上にもなる大きな鳥です。大きなコイやボラをつかまえて、ひと飲みにします。

【ゴイサギ】

背中が緑で目が赤い鳥です。夜になると活発に動き回りエサをとるようになります。高貴な姿から五位の官位を与えられたといわれています。

【ササゴイ】

他のサギと一緒に沢海の床固めのような水がせき止められる場所で川を上ってくるアユをとっていますが、単独でいることも多い鳥です。



アオサギ

やく
約 90cm
くちばしから尾までの長さ



ゴイサギ

目が赤い



やく
約 60cm
くちばしから尾までの長さ



ササゴイ

やく
約 55cm
くちばしから尾までの長さ

よく見られる場所

